

16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30

☐は閉庁日です。

**個別健康相談**  
～赤ちゃんからお年寄りまで～  
☎ 保健女性センター 64-8993

健康、育児、食生活に関することなら何でもご相談ください。保健婦・栄養士があなたの話をお聞きします。

とき 9月14日(木)・28日(木)  
9:00～17:00

ところ 保健女性センター  
申し込み 電話で保健女性センターへ予約してください


**移動博物館**  
☎ 市立博物館 21-3380

とき 9月6日(水)～10月3日(火)  
9:00～17:00 日・祝日は休館

ところ 吉永北公民館

テーマ 山の仕事とくらし

内容 愛鷹山西麓を中心に、山仕事の内容や様子、道具類などの展示

 **9月の献血**  
☎ 社会福祉課 内線 2312

日	場所	時間
11(月)	伝法公民館	9:30～11:30
	ひのや広見店	13:00～15:30
17(日)	保健女性センター(センターまつり)	9:30～14:30
20(木)	原田公民館	9:30～11:30
	スーパー吉川富士南店	13:00～15:30
21(木)	市役所西口	9:30～15:30
	吉永公民館	13:30～15:30
30(土)	J R 富士駅前	10:00～16:00

**センター婦人がん検診**  
☎ 保健女性センター 64-8992

とき 9月19日(火) 13:30～14:15

ところ 保健女性センター

対象 30歳以上の女性

内容 子宮頸がん・乳がん検診

受診料 1,100円  
(70歳以上などは無料)

申し込み 電話で保健女性センターへ予約してください

**三種混合予防接種**  
～ジフテリア・百日せき・破傷風～  
☎ 保健女性センター 62-6311

とき 9月5日～10月30日

対象 1期初回 平成5年1月1日～6月30日に生まれた幼児  
1期追加 平成4年1月1日～6月30日に生まれた幼児

\*該当の年齢を過ぎても、満7歳6ヵ月までは受けられます

注意事項

- 三種混合は、最初の年に1期初回として3回、翌年に1期追加を1回接種して完了する予防接種です
- 母子健康手帳を忘れると、接種を受けられません
- 体温は朝と会場で2回はかります
- 予診票のない人は、印鑑を持参
- 詳しい日時や会場などは、健康カレンダーをごらんください

\*生後6ヵ月～2歳で接種を希望する人は医療機関で個別接種を行っています。詳しくは保健女性センターへ

**在職老齢年金の改正について**  
☎ 国民年金課 内線 2347

平成7年4月から、60歳以上65歳未満の在職被保険者が受けられる、在職老齢年金の仕組みが改正されました。

これまで受給できなかった人も受給資格要件を満たしていれば、給料をもらいながら年金を受給できますので、富士社会保険事務所(☎61-1900)へご相談ください。

**サラリーマンの奥さん 国民年金の届け出はしてありますか**  
☎ 国民年金課 内線 2347

厚生年金や共済組合に加入している人の扶養家族になっている妻(夫)で、20歳以上60歳未満の人は国民年金の第3号被保険者です。

★第3号被保険者は届け出のみで保険料を納める必要はありません。

★厚生年金などの加入者本人が就職・退職・転職したとき、妻(夫)が就職・退職したときは、その都度届け出が必要です。

★特例届け出制度ができましたので、過去に届け出をしなかった期間のある人は、ご相談ください。

**★9月の納税★**

固定資産税 } 第3期  
都市計画税 }  
国民健康保険税 }

納期 9月15日～10月2日

**福祉・保健コーナー ①**

昨年実施した富士市の「世論調査」の中で、これから一層住みよい街にするための施策を伺ったところ、保健医療が第2位、社会福祉が第4位でした。

これからの高齢化社会に向けて、皆さんからの要望が多い福祉や保健のさまざまな制度や施設などについて、今回から新しいコーナーを始めます。

**献 血**

あなたの大切な血液がたくさんの人の命を守り、救います。

健康な人にとって当たり前の生活も、病気をもつ人たちにとっては、そうで

はありません。日夜、病気と闘っている患者さんは全国にたくさんいます。あなたの健康をほんの少し、そんなだれかのために分けてあげてください。

現在、医療で使われている赤血球や血小板などの「輸血用血液」は、すべて国内の献血で賄われています。しかし、このほかに現代医療では、血液中の血漿からつくられる血漿分画製剤が



大変多く使われています。しかし、その多くを海外に依存しているのが現状です。これからは、倫理性、安全性、また安定供給の面からも国内自給率を高めていく必要があります。すべての血液製剤を国内の献血で賄うために、成分献血・400ミリリットル献血にご協力ください。

献血はこちらで

- ★毎月第3木曜日 (9:30～15:30) 市役所西口
- ★毎月最終土曜日 (10:00～16:00) J R 富士駅前
- ★そのほか各地区での日程は広報ふじの毎月20日号をごらんください。

問い合わせ 社会福祉課 内線2312